

湯津上地域文化財保護と
指定・活用について



深澤 正夫 議員



質問…上・下侍塚古墳の松枯れ対策について伺います。

答弁…侍塚古墳については、旧湯津上村において、何度か管理団体になるための申請をしましたが、今日まで管理団体の指定には至っていません。これまで、見学者等の安全を確保するため、枯れ松の処理や草刈り等の環境整備は旧湯津上村、合併後の大田原市が行ってきました。近年

では枯れ松が急増し、現在上侍塚の赤松73本の内19本、下侍塚古墳は82本の内8本の枯れ松を確認していますが、これらの対策には高額な費用がかかることが見込まれます。このたび侍塚古墳を財務省が一度所管し、その後文化庁に移管されたことから、市では所有者である国が枯れ松等の対策を取った後に、侍塚古墳の管理団体になることを

要望しています。しかし、文化庁からは財務省では松を処理するための理由づけが困難であるため、市を侍塚古墳の管理団体に指定し、松の処理に係る事業費の一部を補助すること、市が枯れ松等の対処をすることを提案されましたが、市としては、引き続き国主体での枯れ松等の対策を求めているところです。

一般質問



高瀬 重嗣 議員



6期目を迎える
福田富一県政について

質問…6期目の福田県政に対し、市長としてどのような期待を持ちアプローチをしていくのか伺います。

答弁…安定したリーダーシップによる県政の安定は、非常に心強いものと考えています。動向を注視し、本市にとって有効な施策を取り入れ、ともに発展していきたいと考えています。

質問…知事公約の中で特に重要

と考えるものはあるか伺います。

答弁…人口減少対策の分野、デジタルの分野、持続可能な社会の分野などの項目は重要と考えており、今後の県による施策化に備えていきます。また、しっかりと意見を伝えるとともに必要な支援について要望していきます。

質問…農林業の成長産業化、スマート農業・林業の加速化、園

芸団地の創出、産業団地の整備など、「稼ぐ力」を伸ばして更なる「豊かな県」へとということではどのように考えているのか伺います。

答弁…県と連携し新たな工業団地を造成したいと考えています。